

(様式①)

## 事業計画書目次

[経済局]

1款 2項 1目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
18	青果部活性化事業	1,828,940	1,480,000	601,790	571,000	1,227,150	909,000	○
	計	1,828,940	1,480,000	601,790	571,000	1,227,150	909,000	

# 令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 2 項	1 目			
事業名称	青果部活性化事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸取入	使用料	市債	一般財源
令和4年度	1,828,940		299,822		49,118	1,480,000	0
補助事業	1,482,000		299,822		178	1,182,000	0
単独事業	346,940		0		48,940	298,000	0
令和3年度	601,790		13,000		17,790	571,000	0
増△減	1,227,150	0	286,822	0	31,328	909,000	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	60,500	153,000	259,100	2,554,440	2,836,757	-
	市債+一般財源		134,000	224,000	2,069,000	2,439,000	-
決算	事業費	60,394	134,200	183,973			
	市債+一般財源		134,000	165,000			

事業概要	本場青果部敷地内において、屋内荷捌場や冷蔵保管庫等新たに3棟の施設を整備し、市場の機能強化を図り、狭隘な敷地の有効活用や商品の品質・衛生管理の向上を図ります。施設整備と並行して、場内施設の適切な配置やタイムシェア、施設利用のルールづくり等、物流の効率化による運用面の機能向上に取り組みます。						
事業開始年度	平成27年度						
根拠法令・方針決裁等	横浜市中央卸売市場条例及び同施行規則第53条						

事業目的・効果 (必要性)	<p>全天候型荷捌場や冷蔵施設の不足など、施設の狭隘化や品質・衛生管理、場内物流等の課題を解消し、コールドチェーン化や物流の効率化など市場機能を高度化することで、作業の効率性を向上させ、取扱量・取扱高の増加を目指します。また、品質・衛生管理を高度化することで、海外への農産物・食品の輸出拡大を図ります。</p> <p>横浜市中央卸売市場は、市民の食生活にとって欠かせずこのできない基幹的施設であり、今後も引き続き横浜市を中心とした地域の食品流通の核として、また、消費者による生鮮食料品等の安定供給に対するニーズに応えつつ、高い公共性を果たし、産地や小売業者、輸出相手国等、全ての関係者に選ばれる市場を目指します。</p> <p>&lt;本場青果部の抱える課題&gt;</p> <p>①屋根付き荷捌場が不足しており、一部の商品が日光や風雨の影響を受けている</p> <p>②冷蔵施設等が不足しており、産地や小売業者等が求める品質管理（コールドチェーン対応）が十分ではない</p> <p>③狭隘な敷地のため、通路を利用して荷捌きを行っており、危険かつ非効率</p> <p>④小口消費の需要増大に対応するための、小分けやパッケージができる場所が不足</p>						
------------------	---	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<p>○本場青果部年別取扱数量推移</p> <p>R2 (348,355トン)、R1 (353,467トン)、H30(348,231トン)、H29(356,831トン)、H28(355,843トン)</p> <p>※10年前 (H22:474,863トン) から約26%減少</p> <p>○目標取扱数量(令和11年度)に対する卸売市場の適正規模</p> <p>※卸売市場の施設規模の算定基準(農林水産省参考)及び場内事業者アンケートに基づく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卸売場：必要規模17,100㎡(整備後12,470㎡)</li> <li>・仲卸売場：必要規模10,996㎡(整備後3,166㎡)</li> <li>・買荷保管所・積込所：必要規模26,083㎡(整備後14,973㎡)</li> <li>・冷蔵保管庫：必要規模3,929㎡(整備後3,285㎡)</li> </ul>						
---------	--	--	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
青果部再整備工事	単位	目標	実施設計	準備工事	本体工事等	本体工事等	本体工事等	本体工事等	全施設供用開始
	—	実績	実施設計	準備工事					
買荷保管所・積込所	単位	目標	—	—	4,521	7,211	11,573	14,973	14,973
	㎡	実績	5,451	5,451					
冷蔵保管庫面積	単位	目標	—	—	1,809	2,133	2,658	3,285	3,285
	㎡	実績	1,783	1,783					

事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度：実施設計</li> <li>・令和2年度：準備工事（既存施設改修工事）着手</li> <li>・令和3年度：本体整備工事（F2棟：青果部西側）着手</li> <li>・令和4年度：F2棟完成・仮供用開始、F3棟工事（青果部北側）着手</li> <li>・令和5年度：F3棟完成・仮供用開始、F1棟工事（青果部南側）着手</li> <li>・令和6年度：F1棟完成</li> <li>・令和7年度：全面供用開始</li> </ul>						
----------	---	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	青果部再整備工事	1,821,940	595,790	1,226,150	工事件数の増
	②	青果部物流効率化検討委託	7,000	6,000	1,000	委託調査費用の増
細事業合計		1,828,940	601,790	1,227,150		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	葛西 隆	係長	服部 修治	運営	係	鋭持 仁男